

JIA MAGAZINE シンポジウム

設計業務の激変

—公共建築における設計施工一括発注方式の導入について—

開催主旨

この10月に、東京都がオリンピック関連施設の一部について、設計と施工の一括発注を表明したように、このところ全国の地方自治体による様々な設計方式が実施、検討されています。国も本年6月「公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律(品確法)」の公布・施行にともない、多様な発注方式の中に、設計施工一括発注方式を明確に位置づけました。

こうした動きは、建築家の職能の核である設計業務の内容が激変し、公共建築の作られ方の透明性に疑問が生じる、とても大きな問題です。ですが、このような方式の導入が進められていることは、まだまだあまり広く知られておらず、その問題点も深く議論がなされていません。無し崩的に状況が進む前に、情報を共有し、問題の検証をした上で、今後の対応を協議することを本シンポジウムの目的とします。

第一部:報告 — 公共建築における設計施工一括発注方式導入の現況と建築団体の対応

上浪 寛 (建築家、日本建築家協会 副会長、関東甲信越支部 支部長)

森 暢郎 (建築家、日本建築家協会 副会長、業務改善委員会 委員長)

黒木正郎 (日本設計/日本郵政、東京建築士会 理事)

第二部:ディスカッション

芦原太郎 (建築家、日本建築家協会 会長)

中村 勉 (建築家、東京建築士会 会長)

山本理顕 (建築家)

森 清 (日経BP、日経BPインフラ総合研究所、元日経アーキテクチュア副編集長)

第一部報告者にもご登壇いただきます

また、終わりに榎文彦先生よりご発言を頂く予定です

〈進行 今村創平(建築家、JIA マガジン編集長)〉

日時:2014年12月3日(水)18:00~

会場:建築家会館 大ホール(東京都渋谷区神宮前2-3-16)

参加費:無料、当日先着順

主催:JIA MAGAZINE

お問合せ:(公社)日本建築家協会事務局 北沢

TEL:03-3408-7125 Email:skitazawa@jia.or.jp

